

## おかげさまで5周年 自社タクシーで行く自由旅「さぼ旅くらぶ」

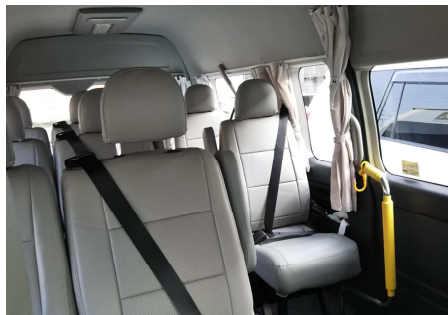
2015年1月にスタートした自社タクシーを利用して自然や日本の文化を楽しむ旅「さぼ旅くらぶ」。大自然にふれあう旅が好きな方はもちろん、体力的に山登りは大変という方でもお楽しみ頂ける企画に特化。多くの皆様にお楽しみ頂いております。また8名以下の少人数で貸し切る事も出来る為、少グループのお客様にもご好評頂いております。山旅人のツアーで知り合った気の合うお仲間同士が和気あいあいと旅を楽しまれております。

これまでご参加頂いた多くのお客様より頂戴したご意見をもとに車屋さんと何度も打合せを重ね、皆様のご要望にお応え出来るフル装備の車が出来上がりました。

今回はとても快適な「三代目さぼ旅号」をご紹介します。



6月19日 納車となった  
三代目 さぼ旅号 トヨタ ハイエース グランドキャビン  
令和元年式の新車です。  
初ツアーの「北陸城巡り」は  
おかげさまで8名様満席の出  
発となりました。



追加装備は次の通りです。

- ・前後のシート幅を拡張
- ・通路側のアームレスト
- ・全席三点シートベルト
- ・大型テレビモニター
- ・自動ステップ 手すり
- ・シートカバーの改善

その他、小物入れやドリンクホルダーの改善等



初代 さぼ旅号 日産キャラバン



二代目 さぼ旅号トヨタ ハイエース  
グランドキャビン 平成19年式

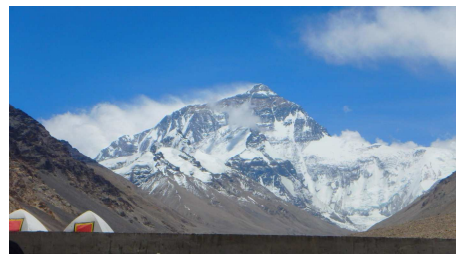
### さぼ旅くらぶ 今後の予定

今月に秋以降のツアーを募集予定です。  
水尾のフジバカマを訪ねて(日帰り)  
新シリーズ 日帰りで行く万葉の旅  
ガイドにまかせてぶらっと北海道の旅  
小林ガイドの城巡り秋編、等



## 世界の屋根を見渡す旅 チベット青蔵鉄道とヒマラヤ山脈越え

5月21日から13日間かけてヒマラヤ越えのツアーに行ってきました。中国の西寧(セイネイ)から青蔵鉄道に乗りチベットラ薩(ラサ)へ。そこからバスでチベットの最奥ロンボクベースキャンプでチョモランマを展望した後、ネパールの国境を越えカトマンズへ至ります。そして帰りは中国成都への8,000m峰を見下ろすヒマラヤ越えのフライトを。何もかもが日本とは桁違いのスケールでした。世界一高所を走る鉄道、富士山頂上と同じ標高に築かれた大きな都市と世界一の仏教寺院、5,000mを越えても果てしなく続く大平原。世界一高いチョモランマ(エベレスト)の姿が最も美しく見えるベースキャンプ。世界一深いヒマラヤの谷をくぐり抜けるなど毎日がクライマックスと呼べる大冒険のツアーでした。高所さえクリアできれば歩行はゆらりレベルです。ご興味のある方は次回是非ご一緒に！ 津森豊



# 山旅人スタッフ 今月の小話

「将来、なりたいものは・・・」

おかげさまで私の子どもも今年で小学1年生となりました。まあツキナミですが親としては聞かなくていいのに「将来なりたいものは？」なんて事を聞いてみたりします。するとうちの子の答えは「かっぱ」…河童だそうです。なれるかな。いやならないでほしいけど… 私は三人兄弟の末っ子で、上に3つ離れた兄と5つ離れた兄がおります。両方の兄家族とは年に1～2回、家族ぐるみで会う事があるのですが、先日2番目の兄の家へ遊びに行った時の事です。兄の息子も小学1年生。うちの子と同じく、なんというか、ちょっと他のみんなと違う感じがあるのですが… 試しに将来の夢を聞いてみると躊躇なく一言「かっぱ」。うーん、どうやら自分の血筋という事が確定してしまいました…。



でもまあとにかく子供は可愛いですね。

堀祐希

右 うちの子

左 兄の子

小さい頃から犬を飼っていました。マルチーズ、ポインター、セッターの3匹。マルチーズの子口は私が成人するまで一緒に19年間共に過ごしていました。それからインコは飼っていたものの（訳あって両親に譲ってしまいましたが）犬を飼う事なく過ごしていました。今回色々なご縁があってこの6月から新しく家族が増える事に。愛らしい猫がやってきてくれました。名前はネル（女の子）自分はどちらかという犬好きでしたが、やっぱり動物はすごく癒やされますね。ほんとに可愛いです。猫は散歩しないでいいし、ワンワン鳴かないしすごく育てやすいです。毎日家に帰っては癒やされています。

岡本哲也



ちょっと前の話しですが、今年のGWに山旅人スタッフ岡本と横田と3人で常神半島へ遊びに行ってきました。目的は常神半島縦走とシーカヤックで青の洞窟へ行くことでしたが、波が高くシーカヤックは中止に。常神半島縦走は道標はほとんどなく、地図をみながらの縦走で何度か道に迷いながらも無事縦走できましたが、3人ともコケたり、枝で頭を打ち流血したりとなかなかの山歩きでした(^\_^;) 写真は民宿の豪華舟盛りと昼に食べたハンバーガー、舞鶴港護衛艦見学にて。仲間と旅した楽しい2日間でした。

三木浩嗣



花散歩ツアー中に思わぬ楽しみを発見しました。場所は会津。歴史的街並みを保存する大内宿です。茅葺きの屋根と土地の気候に合わせて作られた木造の建造物が立ち並び、宿場町の様子をそのまま現代に残しています。雪国なので積雪の重さに耐えられるよう柱や梁が関西では想像できない大きさをしていて、人々の生活を守ってくれる構造になっていました。間取りも独特で、参勤交代で往来した宿場らしく、町の上から順にお殿様が泊まるお宿から家来が泊まるお宿まで分けられた集落全体で、当時は二百数十名のお侍さんをおもてなししていたとか。大変栄えた宿場町でしたが、幕末から明治時代に入ると参勤交代もなくなり一気に衰退したそうです。お宿を辞める家が何件もあり地方に移住されたそうですが、現在に至るまでこの町並みを保存してこられた方々の努力は計り知れません。花散歩の空き時間に立ち寄った観光地でしたが、思わぬ感動を頂きました。このツアー、来年も是非やりたいと思います。



津森豊

# 山旅人スタッフ 今月の小話

久しぶりにまとまった連休を頂き、家族との時間（主に子どものお世話）の隙間時間を使って念願の六甲山最高峰に行ってきました。暑さトレーニングも兼ねてどこか低山を歩きに行くかと模索していた連休前、「そうだ！俺、六甲山の山頂に行ったことがない！兵庫県の山の会社に勤めているのに知らないのは恥ずかしい！」と思い、いざ六甲定番コース、芦屋川から有馬温泉へ！当日10時30分芦屋川駅到着。コンビニで昼ごはんのカップラーメンを購入しザックに入れて出発。暑くなった影響か？平日だからか？天気予報の影響か？本当に人が少ないと思いながら歩いていると、飯豊の歩荷をしているときにかけた汗の量に匹敵するぐらい汗が吹き出してきました（ちなみに荷物は水を合わせて4キロぐらい）最近、いかに自分のペースで歩いていないかを痛感しつつ無事に念願の六甲山頂に到着。カップラーメンを食べてコーヒーを飲んで山頂を満喫して有馬温泉へ13時30分無事下山。有馬温泉で駅に行くまでに



道に迷った事はここだけの秘密にしておきます。(笑)

浮田健一

早いもので2019年も下半期に突入しました。この小話を書いているのは6月で関西はまだ梅雨入りもしていません。皆様がこのかわら版を手にとられている頃はまとまった雨は降っているのでしょうか？旅行会社としては晴れの日が続いてほしいと願うばかりですが、季節の雨は恵みの雨と思い、雨のツアーも皆様に楽しんで頂ける添乗員を目指している今日この頃、26才の誕生日を迎えました。一年でもっとも陽が長い日、夏至の日が私の誕生日です。30歳は僕にとって大きな節目に感じ、そこに少しずつ近づくとつれ、気持ちが引き締まる思いがしています。それと同時にたまに出てくる学生気分を先輩方に注意されまだまだと自分を励ましています。そして一つ歳を取るのを機に車の免許を取得しようと学校に通い始めました。学生の頃は必要ないと思っていましたが、山旅人で旅行業に携わったことで車の行動範囲の広さに魅力を感じ、自分で運転して旅に出たくなりました。そして最近好きな子ができてお付き合いすることになりました。免許を取ったらドライブも楽しめるな～と胸を膨らませています！

横田和則

ダイエットに目覚めた社長に感化され、一緒にダイエットを初めた2日目。めちゃめちゃお腹が減っています。頭の中は食べることで一杯。仕事が手につかない！ということで、気分転換に今回は美味しいカフェをご紹介します。

① CAFÉ SOTO—大阪府能勢町の自然に囲まれたログハウスのカフェ。オススメはハンバーグ！もちろん鮭も鶏肉美味。オーナーはグリーンウッドワークという活動をされていて、丸太からククサと呼ばれるコップやスプーンを作っておられたまにお庭で作業をされています。もちろん四季折々の景色も美しく帰りたくなくなる場所です。

② チーズハウス ヤルゴイ（弓削牧場内）—神戸市街から車で30分。裏六甲の閑静な住宅街の中にいきなり牧場が現れます。丁寧に飼育された牛の

ミルクから作られたアイスクリーム、チーズ、ピザはほっぺたが落ちるよう！大袈裟ではなくここで頂いたピザが今までの中で一等賞でした。皆さんも機会があればぜひお立ち寄り下さいね。 久保世里子



アコンカグアは、セブンサミットでも有名な南米大陸最高峰の山です。私は30代の頃、登山仲間に誘われて有給を加えた正月休みの登山ツアーで登頂を果たしました。その時の話を・・・。アタック当日、天候は快晴、風も弱く絶好の登山日和。が、7000m近い高所。空気が薄く吸っても肺に入った気がしません。一歩進んでは深呼吸を繰り返しました。参加者同士で励ましあいながら山頂を目指します。頂上近くのボロボロ崩れる砂場のような斜面を登るのに苦労したのは鮮明に覚えています。両手を使って岩場を登っては「ここが頂上か？」と見渡すと、続く道を見つけ落胆したり・・・。何度目かの岩場を乗り越えて平らな開けた場所に着いた時、「次はどっちに登るんだ？」と首を左右に振ったところ、周囲が台地状でそれ以上高い場所が無い！登り切ったことが初めて解り、その場にいた皆で抱き合って喜びました。誰かが「もう登らなくていいんだ！」って、私も同じ気持ち。でも、本当の頂上はそこから20m位歩いた少し高い十字架のある場所！なぜか一番乗り争いに発展したのも良い思い出。下山後、「空気って粘り気があって重いんだ！」と感じたのも良い思い出です。 近藤恒毅

### ●お客様の旅コラムを随時募集中

かわら版に掲載させて頂くお客様の旅コラムを募集しております。旅のエピソードをはじめ、山旅人のツアーで感じた事ならなんでも結構です。400文字以内で下記メールアドレス又はお手紙・FAXでご応募下さい。

※お写真の掲載も可能です。※編集の都合により文章を省略させて頂く場合もございますがご了承下さい。※採用は掲載をもって発表とさせていただきます。

### ●「お客様の声」をお聞かせ下さい

ホームページに「お客様の声」を掲載させて頂いております。山旅人にご参加頂いて楽しかった事や嬉しかった事を簡単な文章にまとめ、お写真と一緒にホームページの応募フォームかEメールでお送り下さい。掲載させて頂いた方には1000円の割引券を贈呈致します。

### ●ご希望の方へ「日本百名山登頂カード」と「九州百名山登頂カード」を差し上げます。

まずは百名山登頂アンケートで（添乗員にご請求下さい）これまで登った百名山についてお答え下さい。登頂された山にハンコを押したカードを後日、当社からご自宅へお送りします。

日本百名山を含むツアーへご参加の際お持ち下さい。添乗員が登頂した山にハンコを押します。

個人山行、他社ツアーでの登頂も自己申告をして頂ければハンコを押します。

※ハンコを押すのは当社ツアー参加中に限ります。（当社事務所を含むツアー以外の場所では押せませんのでご了承下さい）

※百座すべてを登頂された方には当社より素敵なプレゼントを進呈させていただきます。

※すでに百名山をすべて登頂されたという方も希望であればカードをお渡しします。（もちろんプレゼントも差し上げます！）

※その他、ご不明な点はお気軽に添乗員まで・・・

### ●山旅人ポイントカードはお名前をご記入の上、ツアーにご参加頂いた際、添乗員へお渡し下さい。

本日お渡ししたポイントカードはご参加頂いた際、添乗員がそのツアー日数分（例：日帰り1個、1泊2日2個）のハンコを押させていただきます。6個貯まると次回以降のツアーで1000円をキャッシュバックします。

※利用はご本人のみ、キャッシュバックは1ツアー1枚限りとなります。

但しツアー日数が7日以上は2枚利用可、13日以上は3枚利用可、19日以上は4枚利用可となります。（2018年3月より）

※夜行フェリーは往復で1個となります。（片夜行の場合はポイント加算無し）

※個人プラン、買取企画等のパンフレット未掲載ツアーはポイント、キャッシュバックの対象となりません。

### ●山旅人メール会員登録で本日ポイント2つ追加 登録専用アドレス [touroku@yamatabito.com](mailto:touroku@yamatabito.com)

携帯電話・パソコン どちらでもOK！メール会員に登録するだけでポイントカードのハンコを2つサービス！登録は下記の登録専用アドレスへメールを送るだけ。もし面倒なら登録は添乗員が代行します。（携帯電話持参の方）情報送信は月に数回、催行状況や新規募集ツアーの情報をお知らせします。こんな時にメールが届きます・・・

「パンフレット未掲載の新企画募集を開始した時」「山旅人のツアー催行状況を更新した時」

「満席のツアーに空席が出た時」…等々

※必ず件名に「メール会員登録」本文に登録者の氏名を入力してから送信してください。

※年会費や入会金不要 解約はEメール・FAX・お電話でいつでも受け賜ります。

※お預かりしたアドレスは厳重に管理し、山旅人の旅行情報関係以外のメールは送信致しません。



### ●当社では添乗員スタッフの撮影したビデオ販売や写真の無料ダウンロードサービスがあります。

山旅人のツアーでは、スタッフがビデオ・写真の撮影をします。撮影したビデオ・写真をご希望の方は120分DVD1本1000円（写真はCD500円・プリント7枚500円）各送料込で販売致します。120分に収まれば何コースでも1000円です。いくつかのコースをためてから注文して頂いても結構ですし、気に入ったビデオ1コースだけを注文して頂いても結構です。ご注文・お支払いは添乗員まで。後日ご自宅へお送り致します。

さらにパソコンやスマートフォンで当社ブログページから添乗員の撮影した画像データを無料でダウンロードする事も出来ます。詳しくは添乗員までお問合せ下さい。

※例え5分みのみのビデオを1本で注文されても1000円となります。※すべてのコースでビデオ撮影サービスをご提供するとは限りません。悪天候時やトラブル発生時、危険箇所が多い行程等、当社スタッフの判断でことわりなくビデオ撮影を中断・又は中止する場合があります。その他、ビデオカメラの故障や機材不足の場合でも撮影は行いません。

### ●山旅人の募集スケジュール 春夏号(5月～9月)は1月発送 秋春号(10月～4月)は7月発送です。

1月発送 夏秋号…5月～9月出発の新ツアーと10月～11月出発の先行発表ツアーを掲載

7月発送 秋春号…10月～11月出発の追加設定ツアーと12月～翌年4月出発の新ツアーを掲載

**次号のパンフレットは秋春号です。2019年7月発送予定**

決定したコースを順次お知らせ致しますので、お気に入りの企画には先行予約をお入れ下さい。